

IdPを調達した事例 ～立教大学V-CampusにおけるSSOの構築

2012年6月8日
立教大学メディアセンター
饒村 良司

1. 立教大学の概要
2. V-Campusの概要
3. SSO導入経緯とIdP構築
4. 課題とまとめ



1. 立教大学の概要

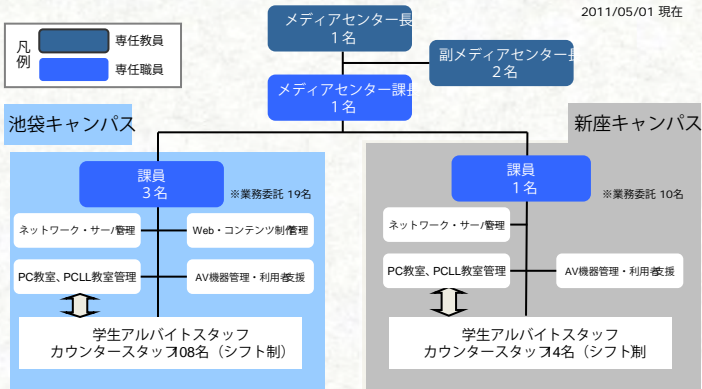
創立 :1874年、ウィリアムズ主教により、立教学校として開設
キャンパス 池袋キャンパス、新座キャンパス
学部学科 :10学部 27学科 8専修、10研究科、3独立研究科、法務研究科
学生数 2万910人(大学1万9,469人、大学院,441人)(2012年5月1日)
教員数 2,243人(2012年5月1日)
職員数 311人(2012年5月1日)



1. 立教大学の概要

教育研究情報基盤を構築運用する組織体制 (メディアセンター)

2011/05/01 現在



2 V-Campusの概要

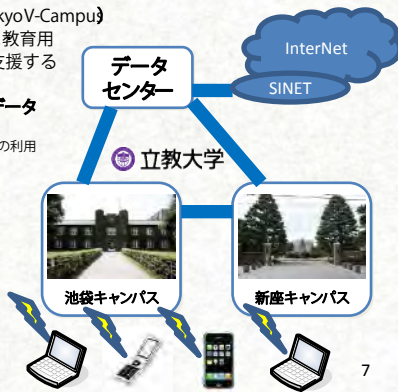


2 V-Campusの概要

2-1 V-Campus提供サービス

立教バーチャルキャンパス (Rikkyo V-Campus)
インターネット技術を使った研究教育用
情報基盤を整え、学生生活を支援する

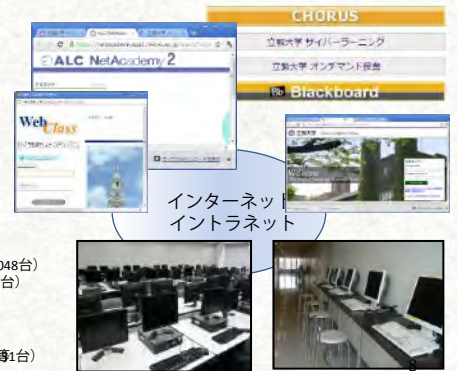
- インターネット接続、キャンパス データセンター間ネットワーク接続
 - 高い信頼性・拡張性データセンターの利用
 - 多数ネットワーク基盤
- ネットワークセキュリティ
 - ウイルス対策 (メール/Web FTP)
 - ネットワーク攻撃対策
 - 迷惑メール対策
- ネットワークサービス
- メールシステム、メーリングリスト
 - Gmail Google Apps)
 - Office365
 - メーリングリスト
- ID管理システム
 - 各システム間の認証連携
- 個人用コンテンツ
 - 個人用システムページ
 - 個人用ネットワークドライブ



2 V-Campusの概要

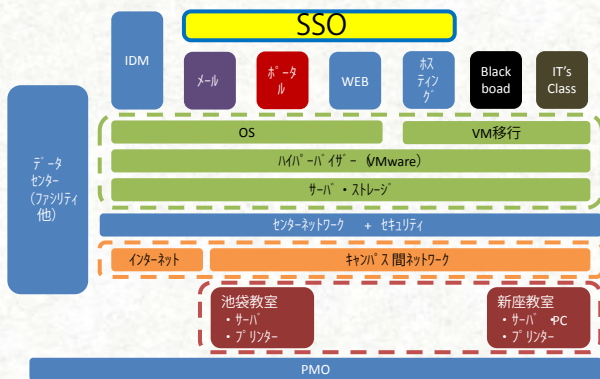
2-1 V-Campusの提供サービス

- ポータルシステム
 - Sharepoint
- 授業支援システム
 - IT's class
 - BlackBoard
- 授業支援 (Webサービス)
 - サイバーラーニング
 - オンデマンド 授業
- E-Learning
 - ALC NetAcademy
 - REO (Rikkyo English Online)
 - WebClass
- PC教室
 - 池袋キャンパス15教室、1,048台)
 - 新座キャンパス9教室、472台)
- その他学習支援
 - ノーPC (池袋71台、新座126台) (その他ラーニングスペース等1台)



2 V-Campusの概要

2-2 V-Campus5th システム論理構成図



3. SSO導入経緯とdP構築



3. SSO導入経緯とdP構築

3-1 経緯

これまでの学内の認証環境

- 当然のことながらシステムごとにバラバラ
- V-CampusがOpenLDAPとADを連携した認証基盤を構築
- 図書館や一部の教務システム等が V-CampusID・パスワードでログイン
- WEBサービスが増えるに従ってSSOの要請

➡ V-Campus 5thの要件としてSSO

3. SSO導入経緯とdP構築

3-2 IdP構築とV-Campusへの応用

-学認がShibboleth連携をサポートしている

- [フェーズ] 仕組みの理解・学認への参加
- 2011年 1月 NII Shibboleth環境構築セミナー
 - 2011年 1月 成城大学様 訪問 (運用状況の確認)
 - 2011年 2月 学認テストフェデレーション参加
 - 学認運用フェデレーション参加
 - データセンターIdPを構築

3. SSO導入経緯とIdP構築

<詳細>

1. 学認テストフェデレーション参加
 - テスト用IdPサーバ導入
 - サーバ証明書取得(LPKIオープンタイプ証明書自動発行検証プロジェクト利用)
 - 学認テストフェデレーション参加申請(オンライン申込)
 - 学認事務局参加承認
 - フェデレーションメタデータの自動更新
 - テストIdPを利用し接続確認
2. 学認運用フェデレーション参加
 - 運用用IdPサーバ導入&メタデータ作成
 - サーバ証明書取得(LPKIオープンタイプ証明書自動発行検証プロジェクト利用)
 - 学認運用フェデレーション参加申込
 - 学認事務局参加承認
 - フェデレーションメタデータの自動更新
 - サービス開始

3. SSO導入経緯とIdP構築

3-2 IdP導入とV-Campusへの応用

[フェーズ2] V-Campusへの応用

2011年7月 V-Campus 5thにおけるSSO検討

2011年12月 仕様決定

2012年3月 V-Campus 5thにおけるSSO稼働開始

仕様決定までには問題点が...

3. SSO導入経緯とIdP構築

3-2 V-Campusへの応用時の問題点

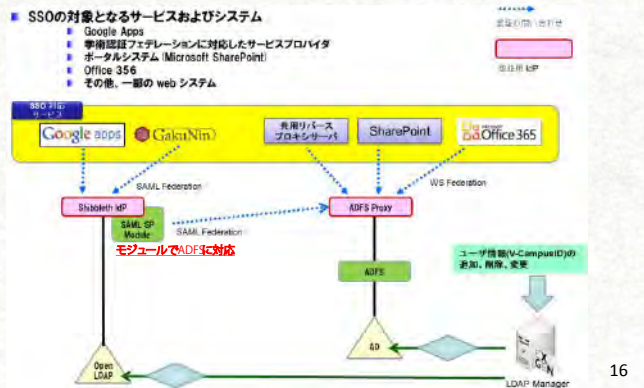
- 当初はShibboleth[SAML federation]のみを想定
しかLSharepoint(ポータル) Office365(メールはShibboleth連携できない...)



- Google Apps、学認はShibboleth連携
- Sharepoint、Office365はADFS[WS federation]連携
- Shibboleth、ADFS対応できないWEBシステムについては、リバースプロキシを採用
- 3方式をADFSで統合

3. SSO導入経緯とIdP構築

3-3 立教大学のSSO概要



3. SSO導入経緯とIdP構築

3-3 立教大学のSSO概要

LOGIN画面

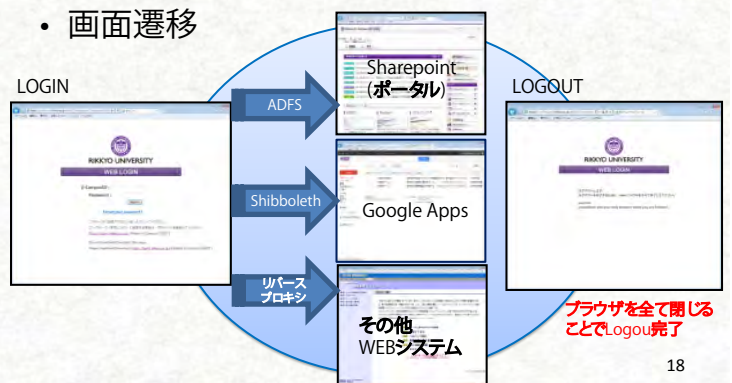
- SSO連携の入り口
- 「WEB LOGIN」に続



3. SSO導入経緯とIdP構築

3-3 立教大学のSSO概要

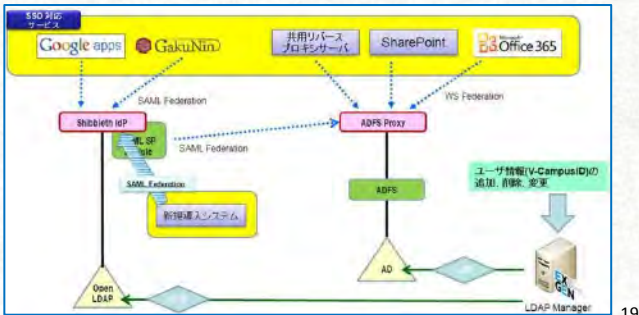
画面遷移



3. SSO導入経緯とIdP構築

3-4 新規導入システムのSSO連携

① Shibboleth連携 (SAML federation)

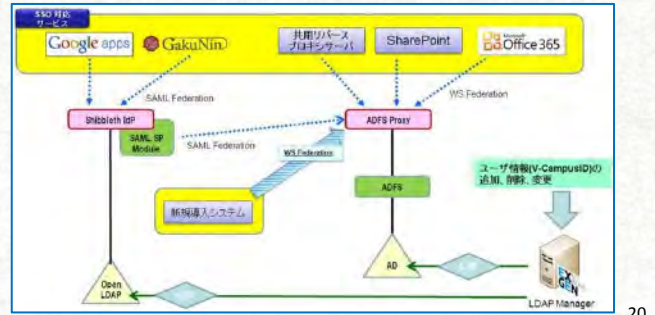


19

3. SSO導入経緯とIdP構築

3-4 新規導入システムのSSO連携

② ADFS連携 (WS federation)

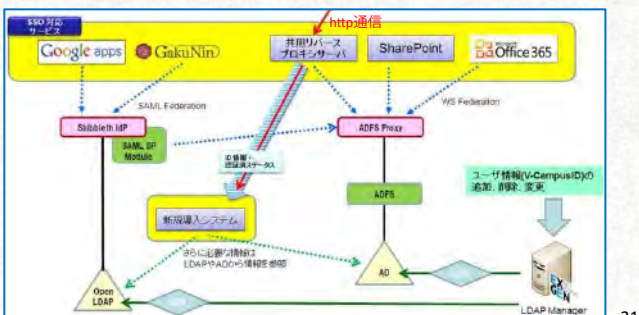


20

3. SSO導入経緯とIdP構築

3-4 新規導入システムのSSO連携

③ リバースプロキシ連携



21



5. 課題とまとめ

- 調達の課題
 - 仕組みの理解
 - 連携システムの調査
- SSO活用への課題
 - 学内への周知
 - 学内Shibboleth連携システムの充実
 - 他大学とのS P共有
 - 導入コスト
- 大学・業者間での情報共有が重要

23

ご清聴ありがとうございました



立教大学

The founding spirit of Rikkyo University is steeped in Christian values of providing a liberal education that nurtures every aspect of the individual. These values continue to be our guiding principle.



24